

教育理念、教育目的、教育人材像、卒業認定の方針(ディプロマポリシー)など

(1)教育理念

東洋療法の系譜に属する指圧の疾病治療及び予防技術としての地位の確立と普及を図り、西洋医学による科学的検証を実践して、人類不易の健康に対する願いに応えることができる有為な医療人材を養成する。

(2)教育目的

科学性と合理性を基調とした西洋医学の成果・見識と長い歴史と経験則に基づく東洋医学の理念・哲学を融合し、現代社会における人々の健康に対するニーズに応える医療人を世に送り出す。

(3)教育人材像

「指圧の心 母ごころ 押せば 生命の泉湧く」に表象されるように人間に対する深い思いやりを持った社会に貢献できる指圧師を目指す。

(4)卒業認定の方針(ディプロマ・ポリシー)

本校の教育目標である「学校教育法、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師に関する法律に基づき指圧師に必要な知識、技能を修得し、広く社会に貢献する有為な人材」として活躍するために、本校所定の単位を修得し、次の能力を身につけたものに対し卒業を認定し、専門士(医療専門課程)の称号を授与する。

- ①解剖・生理・病理などの基礎医学や東洋医学、臨床医学、人間に関する知識などを学び、臨床で活躍する基盤となる知識を身につけていること。
- ②指圧と手技療法の基本を自分のものとして習得・理解していること。人体について単に知識を持つだけでなく、理解し、施術を実践できること。
- ③人を相手にする仕事に携わるものとして基本となる、社会性、コミュニケーション力、誠実さ、倫理などを身につけていること。
- ④医療従事者として豊かな人間性を磨き続けるとともに、常に学び続け、良悪や真偽を公平に判断する態度をもっていること。

(5)入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)

本校の教育目的を達成するために次のような人材を求めている。

- ①将来の夢や目標を明確に持ち、継続的に指圧を学ぶ意欲があり、心身ともに健康な方
- ②思いやりと奉仕の精神、すなわち母心を持ち、社会規範の遵守ができる方
- ③人を理解し共感しようとする人で、本校のキャンパスライフをともに歩んでいける方